

報道関係各位

ロゼッタストーン・ジャパン株式会社

教育機関のグローバル人材育成を支援する、ロゼッタストーン・ジャパンが協賛！ 明治大学初となる英語クイズ大会が開催されました

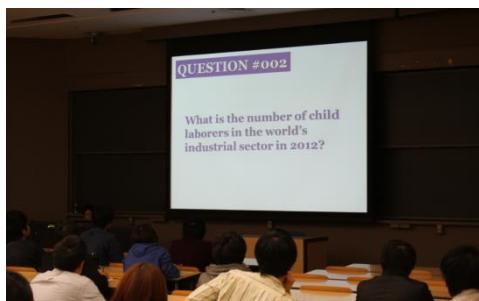
オンライン言語学習ソリューション「Rosetta Stone®(ロゼッタストーン®)」を販売するロゼッタストーン・ジャパン株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:田尻新吾／以下、ロゼッタストーン・ジャパン)が協賛する、明治大学初の試みである、英語クイズ大会“WSJ Future Leadership Program Quiz Contest at Meiji University”が2013年11月9日(土)に明治大学のリバティワーで開催されました。

当クイズ大会は、明治大学におけるグローバル人材教育の一環として、同大学の政治経済学部の武田教授により起案され、日頃 The Wall Street Journal を読む同大学の生徒が、世界の政治・経済を中心とした知識と、英語力を同時に競い合う同大学主催のクイズ大会です。クイズ大会には、同大学の1年生から4年生まで約50名の闘志溢れる学生たちが参加。マークシート形式による英語の時事問題100問の予選を通過した団体5チームが決勝戦に臨み、決勝戦では、Rosetta Stone の人気の英文聞き取りゲーム「BuzzBingo(バズ ビンゴ)」を用いた競技や、ロゼッタストーン・ジャパンの代表、田尻が審査員を務める、アメリカのテレビクイズ番組「Jeopardy!」を模した団体対戦型のクイズにより、会場が熱気と興奮に包まれました。

■クイズ大会開催風景



明治大学副学長 勝教授による開会の辞



100問にも及ぶ予選の筆記問題



「BuzzBingo」の競技に熱中する学生たち



決勝戦の時事問題に学生たちが一斉に解答



団体戦優勝者と個人部門最優秀賞の大間君



総数約50名の学生たちで記念撮影

■「WSJ Future Leadership Program」について(URL: <http://jp.wsj.com>)

ダウ・ジョーンズの教育支援プログラムは、1947年、ハーバード大学からの要請をうけて、学生に The Wall Street Journal (ウォール・ストリート・ジャーナル)を提供したことから始まり、60年以上にわたり教育支援事業を続けて参りました。世界のビジネスリーダーたちに愛読されている米国を代表する経済紙「ウォール・ストリート・ジャーナル」を早いうちから読みこなすため、多くの学生たちが参加してきました。将来のグローバルリーダーを育てようというその精神が今も引き継がれ、ヨーロッパ、アジア、それぞれの地域に合わせた教育支援を現在も行っています。

■「Rosetta Stone®(ロゼッタストーン®)」について (URL: <http://www.RosettaStone.co.jp>)

ロゼッタストーンは、1992年に米国で開発されたオンライン語学ソリューションです。英語以外にフランス語、アラビア語にいたるまで、世界人口の約90%をカバーする合計30言語に対応しており、世界中で500万人以上(2011年時点)のユーザーに利用されています。また、米国国務省をはじめとする政府・公共機関、マリオット・インターナショナル、トムソン・ロイターなどのグローバル企業など、全世界8,000以上の企業、9,000以上の官公庁・非営利団体、20,000以上の教育機関で正式に導入されています。日本においても企業・官公庁等を含む約600の法人、約200の教育機関にて幅広く採用されています。

*ロゼッタストーン、Rosetta Stone、ロゴ、その他記載されているロゼッタストーンの標章は、米国Rosetta Stone Ltd. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

The Wall Street Journal®、WSJ.com®及び Dow Jones®は、Dow Jones & Company, Inc.の商標及びサービス・マークです。

"JEOPARDY!" is a registered trademark of Jeopardy Productions, Inc.

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>
**ロゼッタストーン・ジャパン株式会社 法人広報担当デスク:コーポレートデザイン総合研究所
 広報担当: 大島 oshima@corporate-d.com TEL:080-4450-8216/FAX:03-6732-3190**